北海道
東川町
－写真の町－
写真文化首都

ひがしかわ 議会だより

共生プラザそらいろオープニング

令和４年度決算……２～３
第３回定例会・第５回臨時会を開催……４～５
監査委員の審査意見……６
ここが聞きたい！一般質問に５議員が登壇……７～11
意見書……12～13
町民と議会の意見交換会　案内……13
議案審査結果……14～15
議会日誌……16

No.199
令和５年11月1日発行
発行：東川町議会
編集：議会報編集特別委員会
〒071-1492 北海道上川郡東川町東町１丁目
☎0166-82-2111

令和４年度 一般会計・２特別会計

163億円の決算を認定

町税10億2千万で、前年より9700万円増

●９月５日、令和４年度一般会計他２特別会計決算について、佐藤副町長の説明・安井代表監査委員の報告を受けました。

●２常任委員会に別れ６・７日に、所管の各課から説明を受けました。

●８日の本会議では、３会計の決算を、全会一致で認定しました。

一般会計

当初予算約136億6800万円に、11回の増額補正を行って、最終予算額は181億2854万円です。

歳入決算額160億9250万円に対し歳出154億1190万円を差し引いた額が6億8060万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源は3703万円で、実質収支額は6億4357万円です。

単年度収支は、2億5477万円で※財政調整基金積立への積立50万円を加え、実質単年度収支は、2億5528万円の黒字です。

※財源不足に備えるため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金です。

歳入

町税は、10億1739万円で、昨年より9707万円増です。

国からの普通交付税は、※起債の補てんが、前年比9358万円減で、32億5750万円、特別交付税1億6240万円増の14億6847万円です。

※起債（町の借金）を、国も一部負担してくれます。

歳出

公債費(借金返済)は、17億7203万円で、長期の償還が多くなっています。

物件費21億8496万円、補助費等24億5742万円で、企業版ふるさと納税を活用した奨学金事業分の増加です。

佐藤副町長

基金の状況

3月末で、17億8759万円、※出納整理期間中積立を含めて、39億6072万円です。

※確定した歳入・歳出で、未収未払の現金出納を、翌会計年度の4月1日から5月31日まで行います。

※土地開発基金の積立を含めると、40億3945万円で、4億7794万円増加しています。

※土地購入資金の積み立てです。その時で事業に着手できず、町の一般会計で買い戻して、事業に着手します。

公共下水道特別会計

歳出総額2億2502万円です。

使用料の収入は、9817万円で、国庫支出金は3280万円です。

一般会計からの繰入金は、4000万円です。収入総額2億6159万円です。

町立診療所特別会計

診療収入は、2億1789万円で3176万円減です。

入院1758万円減少、外来1163万円増加し、各種診療・予防接種他で2581万円減少です。

へき地直診調整交付金8487万円が交付され、一般会計からの繰入金は1億0030万円で、歳入総額7億3671万円です。

歳出総額6億8777万円です。

表１ 一般会計・特別会計歳入歳出決算の状況

（単位：千円）

会計別	歳入	歳出	残高
1. 一般会計	16,092,496	15,411,899	680,597
2. 公共下水道事業特別会計	261,594	225,016	36,578
3. 東川町立診療所特別会計	736,712	687,771	48,941
合計	17,090,802	16,324,686	766,116
前年度	13,631,440	13,121,607	509,833
比較増減額	3,459,362	3,203,079	256,283

単位：千円

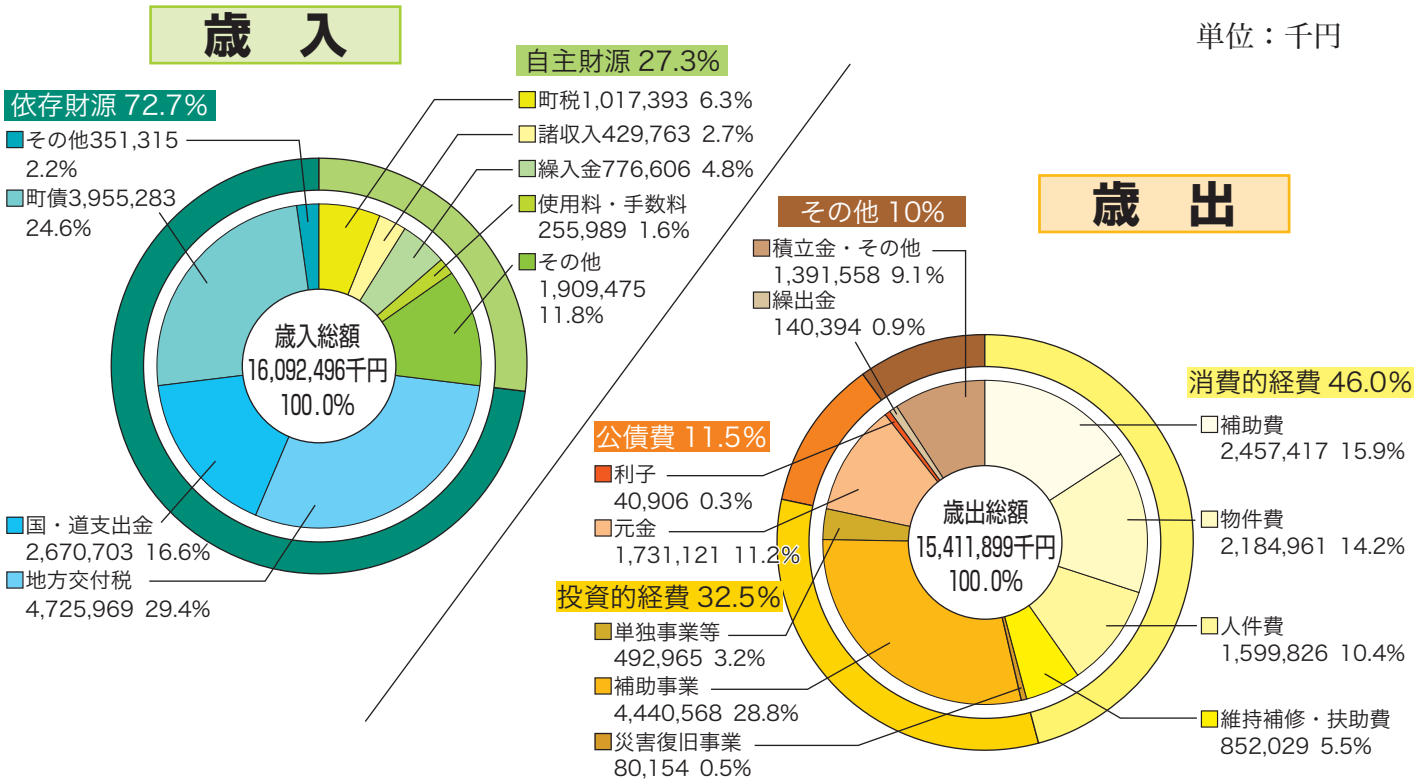

表２ 自主財源の年度別比較

（単位：千円・％）

区分＼年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
町税	932,942	927,879	915,434	920,324	1,017,393
分担金及び負担金	33,625	29,381	16,807	27,457	34,526
使用料及び手数料	256,716	276,593	216,593	195,157	255,989
財産収入	34,270	41,145	28,866	24,637	31,958
寄附金	463,879	655,791	903,817	1,295,917	1,384,727
繰入金	497,600	268,367	458,209	480,268	776.606
繰越金	298,730	190,132	179,237	318,707	458,264
諸収入	290,616	305,753	445,955	362,035	429,763
計	30.07	29.12	25.53	28.13	27.27
	2,808,378	2,695,041	3,164,918	3,624,502	4,389,226
不動産売払収入を除いた計	30.05	28.86	25.45	28.12	27.26
	2,806,311	2,671,035	3,155,012	3,623,275	4,387.184
歳入決算額	9,371,136	9,287,269	12,397,438	12,884,063	16,092,496

第３回 定例会を開催

●第３回定例会を、令和５年９月５～８日に開催しました。
●５名の議員が、一般質問をしました。
●令和４年度一般会計・２特別会計の決算を認定しました。
●令和５年度一般会計・１特別会計の補正予算案・人事案件・条例案・請負契約・報告などについて審議し、原案可決としました。

第３回定例会

一般会計補正 第５号

歳入歳出それぞれ９億１２８７万円を増額し、総額は１４６億１６９０万円で、主なものは次の通りです。

歳出

①指定避難所防災機能強化事業（１億９０３万円）
共生プラザそらいろへ東川町社会福祉協議会が移転することに伴い、施設の有効活用と機能強化を図るため、いきいきセンターなどの施設改修を行うための経費です。

②観光立国交流事業（２８０万円）
丹丘蒸留所の親会社の香港本社及び工場視察などを行うための経費です。

③天人峡地区公園整備事業（５億６０００万円）
天人峡廃屋除却を行うための実施設計にかかる経費、廃屋のアスベスト除去などの工事に係る工事費です。

④キトウシ森林公園家族旅行村施設整備事業（４１００万円）
キトウシ森林体験研修センター前の駐車場整備にかかる経費です。

⑤民間住宅施策地域材利用促進事業（２０００万円）
ノースビレッジでの新築住宅の増加に伴い、住宅建設費の助成金の増加分です。

⑥大雪山文化振興基金事業（５４５２万円）
大雪山文化の振興のための積立金です。

診療所会計補正第２号

歳入歳出それぞれ35万円を増額し、総額は４億９２３５万円です。

施設維持管理事業（35万円）
病室の洗面排水管の修繕経費です。

条例の廃止

東川町高齢者いきいきセンター条例を廃止する条例の制定

条例の一部改正

東川町基金条例の一部を改正する条例の制定

人事案件

固定資産評価審査委員会委員
鬼塚幹雄氏を任命することに同意しました。

教育委員会委員
荒井一洋氏を再任命することに同意しました。

指定管理者の指定

東川町ふるさと交流センターの指定管理者に㈱東川振興公社を指定する。

専決処分の報告

①西５号北７条道路改良工事費の変更
②進化台地区研修交流施設改修工事費の変更

第５回臨時会（７月24日）

一般会計補正 第４号

歳入歳出それぞれ１億４７３０万円を増額し、総額は１３７億４０３万円です。

歳出

①蒸留所施設整備事業（２０００万円）
公設民営方式により計画する蒸留所施設の設計に係る経費です。

Q（杉本岳大議員）
①事業費は青天井になる恐れは無いですか。
②事業者の選定は公募型プロポーザル方式にできなかったのですか。
③丹丘蒸留所の生産、販売現場の現地の確認をしましたか。

A（農業振興課長）
①建設費の上限を４億円程度に考えています。

A（市川副町長）
②北海道とジェトロの推薦、今までの経過や相乗効果を考慮してプロポーザルを行わずに丹丘蒸留所に決定をしました。

A（町長）
③現地確認はしていませんが担当者との面会や書面などで確認しています。

Q（鶴間松彦議員）
①プロポーザルを行わない時、町の各関係機関と協議すると決められているが、協議しましたか。
②町が新たに倉庫を購入して三千櫻酒造に貸与しているが、賃借料をもらっていますか。
③公設民営で施設を建てた場合、企業の費用負担は20％になるが、公平性透明性はどのように担保しますか。
④議会での決定前に各関係機関に意見を聞いた方が良いのでは。
⑤税金で三千櫻酒造への追加支援が続いているが、どのような事業計画になっていますか。

A（市川副町長）
①関係機関には町に蒸留所建設の話があると情報提供はしていますが、公設民営で決定したとの情報提供はしていません。

④今後は丁寧な対応をしたいと考えています。
⑤三千櫻酒造は収益も出ており、議会にも経営状況について報告したいと考えています。

A（農業振興課長）
②賃借料をもらっています。

A（町長）
③公設民営で施設を建設することにより住民福祉の増進や町の意向を反映した事業の実施も期待できます。
税金を使って事業者が一方的に利益や恩恵を受けるものではないと考えています。

Q（山家祥幸議員）
丹丘蒸留所は令和6年5月に酒造免許を取得予定であるにも関わらず、同年に売上2300万円計上見込みとあるのはなぜですか。

A（農業振興課長）
ウイスキー樽の予約販売分の売上計上です。

Q（飯塚達央議員）
中国資本企業の参入に不安があるのですが。

A（町長）
特に中国資本であるからといってリスクがあるとは考えておらず、香港への東川米の輸出に繋がるなど期待しています。

Q（尾崎紀子議員）
コロナ禍も終わり、一度、香港本社へ視察が必要ではないですか。

A（町長）
視察を含め更に確認・調査を検討したいと思います。

②産業ツーリズム推進プロジェクト事業（7100万円）
旧さくら工芸跡地町有地にて、公設民営「東川ものづくりパーク」の整備に係る経費です。

Q（鶴間松彦議員）
①建物機械設備を含めて事業費4億円ですか。
②事業のプロポーザルの周知不足であったが、どのように事業を進めるのですか。
③4億円の事業費に機械設備の購入費も加えなかったのは問題ではありませんか。
④施設完成後にガージーカームワークスが旭川市から東川町へ本社を移転しますか。

A（経済振興課長）
①4億円に機械設備費用は含んでいません。
②協議会などを作り町全体で家具振興できたら良いと考えています。
③町で新たに機械を購入することは考えておらず、家具事業者が使い慣れた自前の機械を導入するものと考えています。
④東川町へ本社を移転すると聞いています。

③アイヌ政策推進交付金事業（1705万円）
映画「カムイのうた」のプロモーション、アイヌ文化の振興、発信を行う講師・指導者謝礼、啓発及びプロモーションに係る業務委託料、プロモーションで使用する会場使用料などの経費です。

Q（飯塚達央議員）
①1700万円の詳細な使途を教えて下さい。
②公共施設上映の他に、映画館でも上映するのですか。
③映画に関わる総経費は4700万円になりますか。

A（文化交流課長）
①町内外でアイヌ識者などに映画PRと併せた講演会、映画の上映に係る委託料、海外でのイベントでのPR事業に係る経費です。
②全国の教育機関や支援頂いた企業の他に北海道内そして海外の映画館でも上映します。

A（町長）
③今までの経費はその金額で、今後見込まれる経費を示したいと考えています。

討論

（杉本岳大議員）
蒸留所施設整備事業の施設運営事業者の選定方法は、公平性、透明性、客観性を担保できない、アイヌ政策推進交付金事業は説明不足、産業ツーリズム推進プロジェクト事業も検討の余地が残っているため「東川町一般会計補正予算（第4号）」は、反対する。

（安原芳博議員）
公設民営で、クラフトジン、ウイスキー製造の支援を町でやって欲しいので「東川町一般会計補正予算（第4号）」は賛成する。

※賛成8名、反対3名で原案の通り可決する。

請負契約

西6号道路改良工事請負契約の変更（6409万円）
造物撤去による既設舗装撤去数量の変更及び補足砂利厚の変更、取付道路の仕様変更、退避場の増設による変更です。

Q（薦田敏次議員）
道路を掘って調べて設計しなかったから変更になったのでは。

A（都市建設課長）
アスファルトの舗装厚の変更は軽微とはいえ、今後、設計時に検討していきます。

Q（鶴間松彦議員）
①排雪ダンプが多く通るので、排雪場への迂回路を作ることは検討できませんか。
②基線と南1線道路の間に待避所は必要ありませんか。

A（都市建設課長）
①既に排雪ダンプは往路と復路で道を使い分けて運行しています。
②住宅地であり待避所にする敷地も無く設置するのは難しいです。

監査委員の意見　令和４年度

安井代表監査委員

の増額です。

消費的経費の主だったところは、人件費で１億２９６６万円、維持補修費１６５９万円の増、補助費などで１４９４万円の減により、合計で２億２３７９万円の増加です。

その他の経費では、公債費で６３７８万円の増、積立金など１億５１８３万円の増となったことにより、全体で１億９６４０万円の増額です。

主要財政指数を過去４年間の平均と比較すると財政力指数０・２４３％に対し０・２３７％、経常収支比率80・８％に対し79・７％、実質公債費比率10・０８％に対し７・７％、経常一般財源比率98・９％に対し１０２・５％となります。

財政指数は改善傾向にあるが、更なる弾力化を望むものであり、引き続き予算編成・執行には常に住民福祉を念頭に必要性・公平性などの審査を慎重に行うとともに、将来の支出に備えた基金積み立てなどに配慮しつつ財政健全化がより一層進むよう取り組んでいただきたい。

●一般会計決算

歳出総額は１５４億１１９０万円で、保養施設整備事業、全世代共生型「交流×活躍×健康」プラザ事業、萬二橋長寿命化修繕事業などの実施により26億５６３８万円が増額です。

単独事業は、カントリーエレベーター整備事業、キャンモアスキー場リフト大規模改修事業、キトウシ森林公園家族旅行村施設整備事業などを実施し１億７０６２万円減となり、投資的経費全体でみると25億６５９１万円

●公共下水道事業特別会計決算

使用料の収納状況は、収納率86・３８％（前年度97・５８％）、対前年収入済額７５４万円減額、不納欠損処理10万円です。

分担金の収入未済額及び滞納繰越額は、現年度分、前年度とも０円で収納率１００％です。

使用料の収入未済額の増加は令和５年度より公営企業会計に移行することから、会計移行期を３月末としたためです。

引き続き使用料分担金とも受益者負担の視点に立ち、納入義務者への啓発と更なる収納率向上に向けた努力を引き続き望むものである。

●診療所特別会計決算

新型コロナ感染症対策及び大規模改修工事などの影響で診療収入は、前年度との比較で入院収入１７５８万円の減、外来収入１１６３万円の増、その他の診療収入で２５８１万円減となり、総額で３１７６万円減額です。

診療所運営面では、大規模改修事業として待合ホールなどにエアコン設置、内部床材の更新、スプリンクラー設備工事などを実施、クレジットカード支払いの拡充を行い更なる利便性向上の施策が実施されている。

今後とも地域医療施設として関係機関などとともに医療ニーズの的確な把握により、安心・安全に来院できる診療所運営に努めていただきたい。

●土地開発基金運用状況

定額の資金運用をするための基金（土地開発基金）の令和４年度の収支の状況は、町有地として売却したもの２か所、売却額合計３３００万円と利息額９万円の合計３３０９万円を積立、４件の土地購入費７１００万円を支消しており、現金（預貯金）年度末残高は７８７３万円となり、土地購入による運用額１億２３０９万円（５件分）との合計額は、２億０１８２万円となっています。

審査の結果、運用は設置目的に沿って正規な手続きに従って行われたものと認められました。

一般質問 ここが聞きたい

（5議員が登壇）

問 高齢者の外出支援の充実を

答 買い物と通院の新たな支援事業を検討

杉本　岳大

（一問一答方式）

質問　行政執行の具体的な施策として「強化」「推進」「充実」などの文言が散見されるが、まず、継続施策の「保健・福祉・医療の連携強化」とは具体的に何をするのですか。

町長　新たに診療所と保健福祉課でそれぞれ行っていた栄養指導・管理・相談を一元化していきます。

質問　「院外薬局との連携強化」とは具体的に何をするのですか。

町長　新型コロナワクチンの集団接種などで、休業日に臨時で薬局の営業を行うなど柔軟な対応をして貰えるよう連携しています。

質問　「高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的事業の推進」とは具体的に何をするのですか。

いきいきセンター活動風景

町長　保健事業から漏れがちであった後期高齢者にも町としてしっかり関り、生活習慣の見直しなどの保健指導や健康管理、介護予防に取り組んでもらえるよう実施しています。

質問　「基幹相談支援センターの機能強化事業」は具体的に何をするのですか。

町長　障害者相談支援事業所こころりんく東川へ町の専門的職員が、専門的な指導及び助言を行うほか関係機関のネットワークづくり、研修会などを行っています。

質問　「障がい者等の理解促進研修啓発事業、自発的活動支援事業」とは具体的に何をするのですか。

町長　共生社会の実現を図るため、こころりんく東川が各種研修会、啓発イベント、広報活動、交流の場の提供、孤立防止に向けた見守りなどを行っています。

質問　「高齢者の居場所と外出支援等のサービス提供」が検討のままになっているのはなぜですか。

町長　高齢者の居場所作りは、せんとぴゅあII、文化ギャラリー、そして共生プラザそらいろの整備を実施しています。

外出支援は、高齢者が一番困っている買い物と通院の支援を共生施設そらいろを核とし事業を行うことを検討しています。

質問　要支援認定を受けても「いきいきセンター」に通い続けられるよう制度の見直しはできませんか。

町長　そのようなニーズがあることは町としても認識していますが、デイサービスなどの事業者との調整、社会福祉協議会の新たな人員確保ができないため見直しはできません。

質問　町内の福祉人材不足の解消について考えはありますか。

町長　福祉事業所の人材確保には配慮しているつもりではありますが、来年度から地域おこし協力隊として活動しながら北工学園で福祉の勉強、資格を取得することができるよう進めています。

問 西町八・九丁目近郊にスクールバスの運行を

答 改善策の検討を進める

鶴間　松彦

（一問一答方式）

質問　何らかの理由で路線バスに乗れない児童生徒がいることについて、どのような認識をされ議論されているのか伺います。

町長　便数・運行の時間帯・乗りやすさなど交通体系の全体的な見直しも含め状況を把握し、来年度に向けた改善がどのように出来るのか、考えていきます。

質問　具体的には、西部自治振興会では見守りカーを運行している状況があります。

登下校時に合わせた時間帯に運行している路線バスが無いからです。

このことについてどのようにお考えをしていますか。

教育長　朝のバスの運行については利便性のよい時間帯がありますが、帰りのバスの時間帯については検討を進めていきます。

午後は12時過ぎ～15時20分まで運行しているバスがありません。

その時間帯の帰宅に関して、バス事業者と改善策を考えていきます。

問 天人峡温泉地区の解体と今後の計画は

答 まずは解体に向けて計画を立てます

質問　天人閣およびグランドホテルの解体にかかる費用は、およそ14億円程度ということで、国および美瑛町と東川町が負担し、概算で町の実質負担は2億1千万円程度と報告されています。

そして今年度は、その二つの解体に絡むアスベストおよび内部残渣の撤去を中心に行って、来年度に本体を解体すると聞いていますが、このような進展でよろしいでしょうか。

解体予定の天人閣

町長　そのような進展で動いているところです。

町の実質負担も議員のおっしゃる通りです。

問 大雪アーカイブス専門員の配置予定は

答 人材の確保を検討する

質問　空席になった専門員を、新たに配置した方がいいのではないですか。

町長　会計年度任用職員女性1名を配置し、当面この職員で対応します。

今後は文化発進という大きなポイントを担う専門員を配置できるか検討します。

問 不登校児童生徒への支援の現状は
答 学びの保障ができるよう取り組む

尾崎　紀子

（一問一答方式）

質問　町の不登校児童生徒への支援体制は充実してきましたが、先生の対応は依然として個人差があるという声があります。

不登校支援のガイドラインがあるのか、また教職員の研修は行われていますか。

教育長　ここ数年不登校が増えてきましたので、ガイドラインを定めたり、学校運営計画の中の対処方法を改訂し充実化を図っているところです。

学校としては、不登校を生まない対策が必要と考えています。

各学校においては、不登校の児童生徒が出た時の対応を研修するようにしているので、今後も取り組みを続けていきます。

質問　学外に不登校の教育支援室「はぁとるうむ」ができ小中学生全学年が利用できるとのことですが、小学校低学年の児童が、今は余裕がなく対応できないと断られたというお声がありました。

スタッフの増員予定はありますか。

教育長　今年度スクールソーシャルワーカーが1人増え2人体制になりました。

今後相談件数や通所児童がもっと増えるようであれば、会計年度職員を採用するなど検討します。

質問　フリースクールに通うと学費が月3、4万かかります。

ご家庭に補助を行っている自治体もありますが、町でもできませんか。

札幌市のように規模に応じて運営に年間補助金を出している自治体もあり、町にはフリースクールがありませんが、補助があれば開設したいという方も出るのではないでしょうか。

教育長　ご家庭への支援は今後考えていく必要があると思いますし、しっかりとした運営ができるフリースクールが出てくれば助成を検討していきたいと思います。

質問　教育委員会のホームページに不登校支援に関する情報をわかりやすく載せる必要があるのでは。

教育長　関係機関と協力しながら情報をしっかり伝えていく手段を講じます。

質問　最初から自分に合った学びを選択できたらという保護者も増えています。

文科省が今年出した「COCOLOプラン」では、学校と行政が民間のNPOやフリースクール、不登校の保護者の会とも連携し、一人一人のニーズに応じた多様な学びの場の確保を目指していますが、町でもこのような取り組みを検討してはいかがでしょう。

教育長　個々に合った学びというものを学校教育の中でどうやって実現できるのか、工夫していかなければと考えています。

学校や地域資源と連携しながら不登校のお子さんの学びが保障ができるように取り組んでいきます。

教育支援室はぁとるうむ

問 町内の交通標識などの再点検や設置の現状は

答 必要に応じ対処していきます

山家　祥幸

（一問一答方式）

質問　共生プラザそらいろも間もなく完成しますし、町内の交通標識・標示の再点検と設置をしてはいかがですか。

町長　そらいろの開設に併せて、丁字路と道路に減速を促す表示を併せて設置をしたいと考えており、公安委員会と話をし要請していきたいと思います。

質問　南町には標識が付いていない箇所があるので再度点検して頂けますか。

東川小学校の校門の直近も標識が無いので点検をしてはいかがですか。

町長　南町は新しい地区が多いので、常に点検をして改善を図っていきたいと思います。

ノースヴィレッジの宅地販売に伴って、来年相当な戸数が増えて通学児童も増えると予想されるので、東川小学校への接続の中で、標識などの取り扱いについては宅地内も含めて検討して行きます。

質問　デザインミュージアム候補地の旧東川駅跡農協倉庫群のところの十字路ですが、倉庫の関係で、車が来ているかどうかが分からないので事故が起きないようにミラーの設置などを検討してはいかがですか。

旧東川駅跡地、農協倉庫群の十字路

町長　倉庫から頭を出さないと見えないというところについては、早急に点検をして、必要性を確認した上で対処したいと思います。

問 電線の災害準備は

答 関係機関と連携し進めていきます

質問　町内の電線・電話線災害への準備は万全か本町も2021年10月にダウンバーストで大変な風害が発生しました。

役場周辺の街路樹の枝が電線に接触している箇所が複数見受けられます。

今後も災害が発生する可能性に備え至急点検をし、安全確保してはいかがですか。

町長　町有地については、公共施設や街路樹の状況を確認しながら、順次剪定の対応をとっています。

道道については、災害の恐れがある箇所があった場合には、北海道に要請をして対処いただいています。

民有地については北電としっかり連携を取り、今後も未然の防止策を共有した上で進めていきます。

一般質問

問 稲転作交付金について

答 ルールに従い実施

津谷　俊弘

質問　稲転作交付金の厳格化について今後どのように進んで行くのか現段階でわかる範囲でお答え下さい。

町長　現状、国からの軽減措置は示されておらず、本町としてもルールに従い実施しています。

質問　畑地化支援事業においてどれくらい畑地化するのか、今後、畑地化を行なった土地が賃貸、売買の際の価格は。

町長　対象水田2800ヘクタールに対して約70ヘクタールと想定し本年度採択状況は32件66ヘクタールの要望に対し一次採択は6件21ヘクタールそのうち申請は1件約1・2ヘクタールとなっております。

農業委員会会長　畑地化支援事業の土地のあっせんでは登記地目が田であっても畑と判断し、価格については、各自治体と協議の上、決めていきます。

畑地化支援の候補地

問 新たな移住者について

答 関係機関とも連携

質問　大きい町や学校になじめなく町に救いを求めて来られる方がいるのか、その対応は。

教育長　この7年間に37名の子どもが転入してきたことになります。

子どもに困り感のある家庭への対応としては、転入前に、就学時検診の状況や家庭の子どもの様子などを聞き取り各学校と情報共有をし、支援が必要な子どもについては各学校の特別支援コーディネーターへつなげ子どもにあったきめ細やかな対応を行っています。

町の子育て・教育環境を求めて転入される方が多いということは大きな期待の表れだと認識をしています。

期待に応えられるよう関係機関とも連携しながら進めていきます。

質問　コロナが落ち着きをみせ会合が増え、夜間の町内の交通手段に苦労しているようですが何かいい方法は。

町長　地域住民及び地域外からの来訪者の利便性向上、更には市街地及び観光地振興の観点からも夜間交通の確保と充実は必要と認識しています。

町の交通体系の維持及び改善策については検討を進めていきたいと考えています。

意見書を採択し、議長名で衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣およびそれぞれの関係大臣などに送付しました。

国の責任による少人数学級の更なる前進を求める意見書

①国の責任で、小学校、中学校、高校のすべてで少人数学級をさらに前進させること。

②国は少人数学級実現のため、義務標準法・高校標準法を改正して教職員定数改善計画を立てること。

全ての高校で35人以下学級の実現と「新たな高校教育に関する指針」の見直しを求める意見書

①道・道教委は「高校配置計画案」を見直し、小規模校の良さを認め、少人数学級をさらにすすめていく施策に転換すること。

②道・道教委は高校での35人以下学級を国に要請するとともに、道独自で20人学級を実現させること。

国の教育予算を増やして高校授業料無償化、給付金制度の確立を求める意見書

①国は、教育予算を増やし、「高等学校等就学支援金」の所得制限をやめること。

②国は、教育予算を増やし、「高校生等奨学給付金（奨学のための給付金）」を拡充するとともに、高校生に対する給付奨学金制度を確立すること。

国の責任で教職員未配置の改善を求める意見書

①国の責任で、教職員未配置問題を改善するための措置を早急に講じること。

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業木材産業施策の充実・強化を求める意見書

①二酸化炭素の吸収など森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、適切な間伐と伐採後の着実な植林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予算を十分に確保すること。

②森林資源の循環利用を推進するため、成長が早く形質の優れたクリーンラーチなどの優良種苗の安定供給、ＩＣＴ等の活用によるスマート林業の推進、木材生産・流通体制の強化、建築物の木造・木質化や、木質バイオマスエネルギーの利用促進などによる道産木材の需要拡大、森林づくりを担う人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。

③森林吸収源対策のさらなる推進に向け、森林の多い市町村において必要な森林整備がより一層進むよう、森林環境譲与税の譲与基準を見直すこと。

軽油取引税の課税免除措置の継続を求める意見書

国においては、索道事業者、農林水産事業者、鉱物採掘事業者など幅広い産業への経営が圧迫され、地域経済を支えている産業の衰退を招くことのないよう、軽油取引税の課税免除措置を継続するよう強く希望する。

価格高騰が十分に反映された肥料価格高騰対策並びに畑地化促進事業等の財源確保を求める意見書

①肥料価格高騰対策については、全国一律で決定する価格高騰率が反

映できるよう別途の対策を講ずること。また、本年度も肥料価格が高止まりしていることから、前年度との比較ではなく、コロナ禍前の肥料価格を勘案した農家個々の上昇分が補填される対策を継続すること。

②過度な輸入依存からの脱却に向け「畑地促進事業」や「畑地物産地形促進事業」、「国産小麦・大豆供給力強化総合対策」に十分な予算を確保するとともに、当初予算として2024年度以降も継続し、支援内容の維持・拡充・改善を図ること。

また、営農改革や資材等の準備が必要なことや生産現場の混乱を防ぐ観点から、早期の情報周知に努め、必要に応じて地域の実態に即した対応を行うこと。

令和５年度

町民と議会の意見交換会

議会では、住民の皆さまの意見をお聴かせいただき、まちづくりに反映させるため、また、議会の活動をより身近なものに感じていただくため、次のとおり意見交換会を開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時

11/24（金）
18:30 ～ 20:30

※事前申込みは不要です。
直接会場へお越しください。

会場

東川町共生プラザそらいろ
２階　活動ルーム
（東川町東町２丁目12－10）

プログラム

①議会の紹介～議会の構成や役割を紹介
②意見交換会～町政全般について意見交換

お問い合せ：東川町議会事務局　TEL.0166-82-2111
E-mail　gikai.jimukyoku@town.higashikawa.lg.jp

（令和５年７月24日）

議　決　の　内　容	結　果
・147,300千円を増額し、総額13,704,034千円とする	原案可決
・西６号道路改良工事請負契約（契約金額55,990千円を64,086千円に変更）	原案可決

（令和５年９月５日～８日）

議　決　の　内　容	結　果
・原案のとおり認定 ・　　〃 ・　　〃	原案認定 〃 〃
・912,865千円を増額し、総額14,616,899千円とする ・350千円を増額し、総額492,350千円とする	原案可決 〃
・東川町高齢者いきいきセンターの廃止に伴う同条例の廃止 ・新たに「大雪山文化振興基金」を規定する改正	原案可決 〃
・石川　享氏の任期満了に伴う鬼塚幹雄氏の選任（新任） ・任期満了に伴う荒井一洋氏の任命（再任） ・善行表彰３名13法人（宮崎邦範氏、後藤和寛氏、山下静香氏、日本ガイシ株式会社、株式会社Ｒ－ｂｏｄｙ、株式会社三菱ＵＦＪ銀行、株式会社高組、株式会社盛永組、株式会社どんぐり、株式会社メディカルシャトー、株式会社北海道新聞社、株式会社竹村コーポレーション、株式会社ＧＡＫＵ、大地コンサルタント株式会社、荒井建設株式会社、浅海電気株式会社）自治功労表彰１名（津谷俊弘氏）	原案同意 〃 〃
・地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づく報告 ・西５号北７条道路改良工事請負契約（契約金額53,625千円を54,483千円に改める） 進化台地区研修交流施設改修工事請負契約（契約金額157,740千円を159,148千円に改める）	報告済 〃
・選挙管理委員に、岩田和子氏、越高美雪氏、坂井直志氏、西川宗孝氏、 補充員に、大城　進氏、平田久美子氏、和田佳子氏、大橋英治氏選挙により決定	当　選
・東川町ふるさと交流センターの管理を株式会社東川振興公社に指定 ・組合構成団体の加入に伴う規約の変更	原案可決 〃
・山家祥幸議員より、意見書について趣旨説明 ・　　〃 ・　　〃 ・　　〃 ・薦田敏次議員より、意見書について趣旨説明 ・　　〃 ・　　〃	原案可決 〃 〃 〃 〃 〃 〃
・総務文教・産業建設・議会運営の各委員長からの申し出 ・議会改革等特別委員会所管事務調査に議会改革特別委員会委員を派遣する 産業建設常任委員会所管事務調査に産業建設常任委員会委員を派遣する 上川管内町村議会議員研修会に全議員を派遣する 総務文教常任委員会所管事務調査に総務文教常任委員会委員を派遣する	原案可決 〃

●●●議会を傍聴しませんか●●●次回は12月14日～15日の予定です。

町議会では、町民の暮らしに関する重要な事柄が審議されています。

議場は、役場３階、傍聴席は30席あります。
団体の傍聴は、資料の準備もありますので、事前にお知らせください。

議会事務局
82－2111

第５回臨時会の議案審議結果

区　分	議　　件　　名
補正予算	・令和５年度 東川町一般会計補正予算（第４号）について
その他案件	・西６号道路改良工事請負契約の変更について

第３回定例会の議案審議結果

区　分	議　　件　　名
決算認定	・令和４年度　東川町一般会計歳入歳出決算認定について ・令和４年度　東川町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について ・令和４年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計歳入歳出決算認定について
補正予算	・令和５年度　東川町一般会計補正予算（第５号）について ・令和５年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第２号）について
条 例 等	・東川町高齢者いきいきセンター条例を廃止する条例の制定について ・東川町基金条例の一部を改正する条例の制定について
人事案件	・東川町固定資産評価審査委員会委員の選任について ・東川町教育委員会委員の任命について ・被表彰者の推薦について
報　　告	・令和４年度　東川町一般会計及び特別会計歳入歳出決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について ・専決処分の報告について（工事請負契約の変更について）
選　　挙	・東川町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について
その他案件	・指定管理者の指定について ・北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
意 見 書	・国の責任による少人数学級のさらなる前進を求める意見書について ・すべての高校で35人以下学級の実現と「新たな高校教育に関する指針」の見直しを求める意見書について ・国の教育予算を増やして高校授業料無償化、給付奨学金制度の確立を求める意見書について ・国の責任で教職員未配置問題の改善を求める意見書について ・ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書について ・軽油取引税の課税免除特例措置の継続を求める意見書について ・価格高騰分が十分に反映された肥料価格高騰対策並びに畑地化促進事業等の財源確保を求める意見書について
そ の 他	・閉会中の所管事務等の調査の申し出 ・議員派遣について

全員協議会の開催状況

区　　分	開　催　日	議　　件　　名
第３回全員協議会	令和５年７月21日	１）蒸留所施設整備計画について ２）産業ツーリズム事業について ３）その他
第４回全員協議会	令和５年８月28日	１）町からの情報提供について ２）その他

議会日誌

8月

1日　無縁墓碑慰霊祭
　　東川町産業振興懇談会
10日　ひがしかわライスターミナル新築工事安全祈願祭
17日　北海道町村議会議長会議会広報研修会（札幌市）
18日　上川中央部市・町議会議長会定例会議（比布町）
21日　例月公金出納検査
22日　定例会前各常任委員会
23日　議会改革等特別委員会
29日　議会運営委員会
30日　国際交流公演会・山崎内閣官房参与講演会（鷹栖町）
31日　決算審査講評

ひがしかわライスターミナル新築工事安全祈願祭

9月

1日　旭川市新庁舎落成式（旭川市）
2日　東川町出身会ふるさと交流会（旭川市）
4日　北海道神宮神饌田抜穂祭
5日　令和５年度東川町議会第３回定例会（１日目）
6～7日　各常任委員会（決算審査）
8日　令和５年度東川町議会第３回定例会（２日目）
10日　「カムイのうた」完成版試写会
14日　議会改革等特別委員会所管事務調査（当麻町）
　　議会改革等特別委員会
20日　例月公金出納検査
　　東川町商工会との懇談会
22日　議会運営委員会
26日　秋の交通安全祈願祭
26～27日　産業建設常任委員会所管事務調査
　　（南幌・長沼・倶知安・ニセコ）

産業建設常任委員会所管事務調査

10月

2日　共生プラザそらいろオープニングセレモニー
4日　議会運営委員会
　　議会改革等特別委員会
6日　議会報編集特別委員会（１回目）
13日　議会報編集特別委員会（２回目）
14～15日　札幌東川会総会（札幌市）
16日　令和５年度東川町議会第６回臨時会
17日　例月公金出納検査
17～18日　上川管内町村議会議長研修会（当麻町・比布町）
17～20日　定例監査
19日　議会報編集特別委員会（３回目）
　　上川管内町村議会議員研修会（旭川市）
23～26日　町村監査委員表彰式・全国研修会及び上川中央部協議会道外視察研修（東京都）
30日　東川町農協理事との懇談会

上川管内町村議会議員研修会

会議の記録はせんとぴゅあII閲覧室とホームページで見ることができます。